

東芝深谷

[第 16 号]

OB 会 会 報

OB 会 事 務 局
048(574)2014

(OB 会 HP) <http://www.knet.ne.jp/~tsb-ob/toshibaob/index2.html>

第十五回

OB 会総会について

会長 渋谷 昇

五月二十八日(土)に参加の方々を含め二六一名の参加を頂くとともに、事務局のご支援をえて、無事開催することが出来ました。

当会も十五回を迎え会員数も六六〇名の大組織になりました。当 OB 会の特徴であります、(1)同好会活動や、(2)毎月の定例懇親会、も定着してまいりました。

よって、今後は、次の二点を重点に行きたいと思っておりますので皆様方のご協力をお願い致します。

一、ボランティア活動

現在、深谷市の G C C に登録して活動しておりますが、さらに他の団体にも登録し活動の環を広げたいと思っております。

二、地域会員との連携の強化

今年は役員の改選期でしたので、八名の方に地域担

当役員に入って頂きました。各地域の会員の動向を掴むと共に会の盛り上げを考えております。

次に今回の特別イベントは

一、テレビ工場の見学

二、最新テレビの商品説明、

三、落語、

四、懇親会会場での鏡割り、 等多彩でした。

参加されました方々は大いに楽しんでおられました。

次回の総会にも是非ご出席下さいます様お願い致します。

尚、本年は深谷工場創立四十周年の記念行事の一環として七月二十三日に夏祭りが開催されます。OB 会も出店致しますのでご来場下さいますようお願い致します。

末筆ながら、皆様方の益々のご健勝を祈念致しますと共にご支援、ご協力の程お願いいたします。



ゴルフ同好会の活動状況

ゴルフ同好会

幹事 斉藤 登

現在、ゴルフ同好会に入会いただいております方々は一四三名(男子一三七名+女子六名)になっております。皆さん暑さ寒さに負けることなく健康で、六月六日に上武ゴルフ場で第二十五回コンペを開催致しましたが、十七組六七名の方々に参加いただき盛況振となりました。

膝が痛い腰が痛い、どこか一箇所悪いところがあればゴルフをすることはできません。そう言う意味からも健康のバロメーターを言えます。今回、古希を迎えられておられる方々が五名参加されておられます。素晴らしいことです。

結果は、優勝白川幹夫さんでグロス 92、ネット 57、準優勝中林宏さん、三位小作さん、ベスグロは岡本さんの 74、女子の優勝斉藤登美子さんでグロス 102、ネット 67でした。

プレー後のパーティーでは
久し振りにお会いする仲間の
懇親の場となりましたが、横
浜から初参加いただいた渡辺
博彦さんには感謝々です。

成績を分析しますと、ゴル
フの上達は七十歳代までのび
るというのを、ベスグロを
取られた岡本さんはじめ、7
0台のスコアを出されておら
れる方々が六十五歳を越え古
希に近いことから証明でき
ます。

横峯さくら女子プロのお父
さんが「飛んで曲がらない飛
ばしの五か条」の中で、テニ
スのスマッシュやボクシング
同様、手首のヒネリを加えな
がら打つと飛距離は確実に
アップする。ハエたたきや野
球のトスバッティングも同じ
で、ヒネリがあるから強打で
きる。と言われております。
何かヒントになるかもしれま
せん。御一考を。



同好会活動報告と計画

カラオケ同好会

幹事 久保田 厚

カラオケ同好会は、発足以
来九年目を迎える事になりま
した。

会員数三十二名。但し、練習
は半減となりました。月一回
の練習日は第三水曜日で幡羅
公民館にて指導テープをもと
に行っております。

去る六月十二日深谷文化会館
にて発表会を行いました。

幡羅公民館を利用してカラオ
ケ練習をしている、東芝OB
会の他、三グループ合同で、

「おたのしみ交流会」と称し
て、毎年発表会を行っている
もので、今年で第三回目とな
りました。

当カラオケ同好会より八名参
加し、他のグループと競いま
した。

この発表会の第四回の開催は、
来年六月十一日に決まり、今
年と同様深谷文化会館にて行
います。

尚、この発表会は、地域のP
Rにもなる為、皆様の応援宜
しく！

今年度七月以降の活動内容

一、七月二十三日夏まつり

二、八月度カラオケ同好会

総会

三、十月二十三日カラオケ

大会

四、十一月幡羅公民館まつ

り

五、その他、練習日は毎月

第三水曜日となります。

六時〜九時

カラオケ同好会は、随時会
員募集していますので、入会
希望者は、世話人まで連絡を、
お願い致します。

世話人

久保田 厚

(〇四八―五三二―一〇二六)

伊藤 暢雪

(〇四八―五七一―八一二四)

池田 重郎

(〇四八―五七二―九四九三)



民謡同好会の近況

民謡同好会

幹事 清野正一

民謡同好会も発足して早や
五年が過ぎ、六年目に入って
居ります。

発足当時のメンバー（一部入
退会員もおりますが）十名の
会員は変わらず、毎月二回
（第二・四水曜）に夜七時か
ら九時迄幡羅公民館で練習を
やって居ります。出席者も毎
回全員とはいきませんが、同
好会としての出席率は良い方
ではないかと思つて居ります。
これも明石梅秀先生の熱心な
指導のもと、練習は厳しいが、
そこは同好会和気あいあいと、
一汗かいた後は茶をしながら
各々の健康話から他の同好会
活動状況など情報交換し、時
が過ぎた後は又厳しい個人
レッスンが始まります。二時
間はあつと言う間に過ぎてし
まいます。

さて、民謡同好会の近況で
すが、今年は会発足五年目の

節目に当たりますが、これは明石梅秀会も五周年を迎える関係で同好会も梅秀会の一員として、五周年記念発表会を盛大に行うと言う事で、全員張り切っております。会場日は十七年十二月四日(日)群馬県尾島生涯学習センターで(内容は後日プログラムで行われます。

我々同好会も、今この発表会に向かって猛特訓をしております。又梅秀会、三弦部の津軽三味線合奏も大変すばらしい演奏を聞かせてくれます。OB会の皆さんも、その節は是非御来場の程を。またこの機会に民謡同好会への入会を待っておりますのでよろしく願います。

将棋同好会の近況

将棋同好会

幹事 中野久治

将棋同好会に入会して五年

目、少しばかりのパソコンが出来るからと前任者の幹事から頼まれ、定例月例会の組合せ表・成績表・会員の名簿・出席表等々の資料作成を手伝っていたら、昨年の十二月より幹事を仰せつかった。

現在会員三十一名、一月(六月の定例月例会の参加者は、月平均二十六名(出席率八四%)である。

そこで、幹事になって、月例大会の参加確認連絡をとると、不参加の理由に、本人の体調不良が若干いるのが気にかかる。

幹事として参加を多く望むところであるが、誠に残念である。同好会目的に、棋力の向上もあるが、そのまえに、健康に留意し、月例大会に備え、維持する体力も必要であり、その日の体調による月例大会の成績が、顕著にでており、お互いに気をつけたい。

将棋同好では十一月に、長野県白樺湖ホテル「山善」へ、一泊研修旅行を計画している。

将棋同好会の、年間活動計画と費用をまとめました。

— 将棋同好会 活動と費用 —

- * 年会費 1,000 円
- * 新年会・カラオケ大会 3,000 円
- * 月例大会 1,500 円/月
(昼食・懇親会・賞品含む)
- * 一泊研修旅行 13,000 円
(11月4～5日)

将棋を指すことにより、脳を鍛えられ、記憶力が増殖される！

又、仲間との懇親の場である。

『東芝深谷OB会の皆様』是非この機会に、入会をお待ちしております。



囲碁同好会の近況

囲碁同好会

幹事 遠藤保明

近況ということなので、まずはつい最近の行事を紹介しておきます。六月十一日、十二日に「一泊研修会」ということで棋力アップを目的とした囲碁大会を開催した。場所は長瀬の「白鳥荘」で十三名が参加。二組に分かれてそれぞれ総当り対戦。当日は午後一時集合、すぐチェックインできるので談話室という別室を借りて対局開始。夕食をはさんで午後九時からは部屋で対局を続行、第一日目で全員が所定の対局を終了した。

この「白鳥荘」というのは埼玉県高齢者生きがい振興財団が運営する老人母子休養センターで宿泊費等は安く、特に六十歳以上はさらに割安になっている。研修会参加費は六千五百円ほどで、しかも比較的近いために会員には好評である。参加費には一泊二食

付き、飲み物は適量、商品代を含んでいる。この大会での入賞者は通常の定例対局における持ち点に加算されるので棋力アップへの励みになっている。ただ、残念なことに、この施設は来年の三月以降利用できなくなるとのことで、その後どうなるかは問い合わせても「分かりません」という答えが返ってくる。いずれにしろ、当同好会としては来年のために別の会場を探さねばならない。どなたか安い所を紹介していただければありがたいのですが、よろしく願います。

さて当同好会の会員は三十名で、毎月第二、第四土曜日に定例対局を「ときわクラブ」で開催し、毎回十名前後が参加している。会場の利用料は年会費を充当しているの、昼食代の実費負担だけで済んでいる。ちなみに年会費は、この二年間千円で抑えてきたが、剰余金も底をついてきたため来年からは千五百円にする。このことは前回の総会で既に了承されている。

その他、外部団体との交流では、今年の五月に開催された深谷市「文化の祭典」における囲碁大会に我が同好会から一チーム五名が参加し、善戦したが惜しくも入賞を逃がした。当日はフリーの対局もあり、参加者にとっては有意義な一日であったと思う。



同好会の近況

グラウンド・ゴルフ同好会

幹事長 武田 伸 寿

グラウンド・ゴルフ同好会は、活動計画に沿って、毎月一回、月初めの木曜日、東公園グラウンドにて、午前九時三〇分から、二時間位ゲームを楽しんでおります。又、本年の年間行事の一環として五月十三日、十四日には34名参加による長瀬・皆野、一泊グラウンド・ゴルフ特別大会、春季大会を二日間開催し親睦を深めております。更に同好会のメンバーの中には、市や町の大会で成績上位になられ、代表として四月十日県南の幸手さくら杯（出場者一二二一名）、五月八日川越市で行われた県グラウンド・ゴルフ祭（出場者一五五五名）、五月十五日加須さわやかグラウンド・ゴルフ大会（出場者一一五〇名）、等各大会に出場しました。今後も多くの大会が計画されており上位入賞を目指

し毎日の練習に熱が入っております。やってみればどの同好会も同じように奥の深さが身にしみます。今後は、いつまでも健康で楽しいプレーができるように内容を充実させますので、多くの方が入会されることをお待ちしております。



同好会の近況

草花盆栽同好会

幹事 生方文人

草花盆栽同好会の会員は、十八人で少数の同好会ですが、和気あいあいの楽しい仲間で、草花・盆栽・植木などの情報交換や親睦交流をしております。

主な活動内容は、昨年の秋に、群馬フラワーパークの花壇や樹木観察、盆栽展の見学をしました。続いて赤城山の山頂で草花樹木を観察しながらみんなで弁当を食べました。帰りは、日帰り温泉で、遊湯気分を楽しんできました。

年末には、しめ縄飾りの手作り講習会を開き、正月飾りはこれ一つで十分間に合いました。

今年五月は、松の緑摘みの講習・実施体験をしました。最初は、新芽をどこでどのよう摘み取るのか分かりませんでした。経験者の指導で簡単に摘み取ることが出来ま

した。最近、よその徒長した松を見ると、気に掛かります。秋には、松葉を取る「モミアゲ」・剪定の体験交流会を開催する予定です。

また、五月のOB会総会では、さつき、アヤメ、萩、櫟、五葉松、シユロ竹、草花の寄せ植えなど、十五点「八人」の盆栽を二次会場に飾り、総会に彩りを添えました。



同好会の近況

小旅行同好会

幹事 高橋建夫

小旅行同好会は、平成五年十月並びに、先月亡くなられた大手さんと岩佐さんが始めた会で、今年で十二年になります。会員数は五十名ほどで、春と秋に一泊旅行を、はらばじ観光への依頼で、全てホテルの送迎観光付きで実施しています。

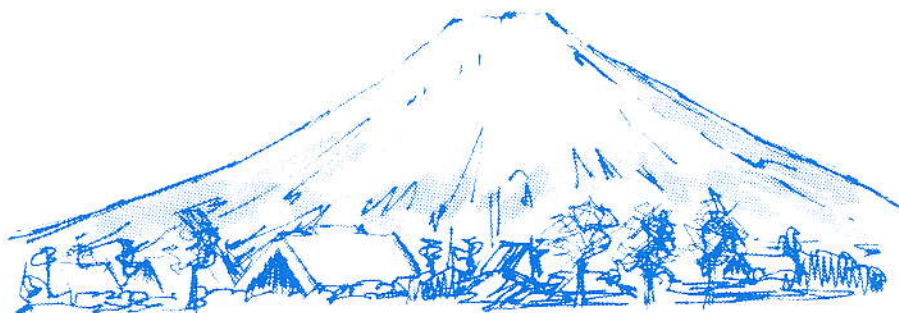
今年の春は六月三日四日と、伊豆長岡温泉に行きました。参加者は31名で行いました。

到着後温泉で汗を流し、夜の宴会。宴会の前に、先月五日に亡くなられた大手さんに黙祷し始める。酒、ビール、焼酎と飲み物は今迄の最高記録と、そしてカラオケと大いに盛り上がり、みなさん元気だなと感じた今回でした。

今年秋の予定を幹事で三ヶ所に決め（栃木県川治温泉、新潟県グリーンピア津南、花ヶ入り温泉）、八月の幹事会

で、一ヶ所に決める予定にしています。

尚、会員は随時募集していますので、入会希望者は、幹事迄ご連絡をよろしくお願い致します。



同好会活動報告

軽ハイキング同好会

幹事 沼田 信之

昨年の活動は三回で少なかつたので、今年度は昨年を上回る様努力して行きます。

昨年度の報告

四月六日 大平山

六月四日 尾瀬沼（マイク
ロバス使用）

十月五日 湯の丸山（マイク
ロバス使用）

今年度の計画

四月二十六日破風山実施済み

八月 大菩薩岳（有志）

九月 芳ヶ平

十一月 天覧山、多摩主山

二〇〇六年

一月 七福神めぐり

三月 鋸山

現在計画されたものを記しましたが、同好会々員の希望により、追加、変更等して行きたいと思えます。尚、今年度、目印となる軽ハイキング

同好会の旗を作りましたので御報告致します。



「今年最初の大会

実施と感想」

釣り同好会

幹事 佐藤 和夫

釣り大会の具体的日程は一ヶ月前に決め会員に連絡する事になっていますが、当日の天気は大丈夫か？判るわけがないのに気にかかる。



今年最初の釣り大会を五月十五日に開催。若葉香る赤城山の麓、清流の釣場。早朝からの小雨の中を渋谷会長を初め会員最年長の石井さん等十二名の元気な姿が揃い一安心。幸い雨も上がり絶好の釣り日和となり、四時間の大物狙いとなりました。多い人は30匹、家族で食べるのには一寸少ないと言う人には仲間が分けてくれるので、帰りに魚屋に寄る必要ありません。みんなが楽しく満喫出来た大会でしたが、何よりもみんなが「久しぶり元気かい」と声を掛けあい健康を確認喜び合う、これが同好会の主旨であろう事を改めて感じました。次回大会は九月に予定しております。飛び入り歓迎ですので参加してみませんか。

IT技術の動向

IT同好会

幹事 梶山 實

最近、小学生が自分の掲示板に嫌なことを書かれて殺傷事件になった事は記憶に新しい。

この様にITの世界は誰でもホームページや掲示板が簡単に開設出来る様になって来た。

通信もダイヤルアップからADSL（24H通常接続）や光ケーブルへと伸展して来た。

通信スピードアップでメールもデジカメ画像付き、音楽（BGM）も一般的となって来ている。

地上波デジタルTVが始まるとお茶の間のTVでIT情報が見れる様になる。また、IT電話で安い料金の通話、TV電話になるのもインフラ整備の時間の問題となろう。

この様に便利になる反面、瞬時に危険に冒されるウイルスや知らない内にスパイウェア

アに入られて情報が漏れるなどが発生している。プロバイダーの検索除去やウィルスバスターの導入が不可欠である。同好会では各人のニーズに合った質問や課題をメール相談している。相談は次のアドレスにメール下さい。

(m-kaji@bb.knet.ne.jp)



同好会活動

写真同好会

幹事 椿 徳夫

写真同好会は、現在27名の会員で活動しています。

春の撮影会は、四月に新宿御苑と後樂園に行きました。

今年は桜の開花が遅れ、当日は三分咲きで残念でしたが、撮影の絶景ポジションは沢山有り、参加者全員（13名）が楽しく過ごす事が出来ました。次回の撮影会は、紅葉の季節を予定しています。

今年度の活動計画

一、春の撮影会
二、OB会総会の写真展示

三、写真講評会（講師に

依頼）

年三回

四、秋の撮影会

五、総会

同好会の写真は主に風景写真ですが、モデル撮影、花マクロ撮影等会員の意見を聞き幅広く活動して行きたいと思っています。

入会希望者は

幹事 椿徳夫まで連絡下さい。

電話

〇二七〇七四一五七四八

E-mail

tsubaki@sea.plala.or.jp

記録と回想

ビデオ同好会

幹事 中島 祐三郎



世の中が変わり、人の生活様式が急速に変わり行くなかで、個々の平均的生活レベルは確実に向上し、豊かさを実感させる時代となったが、これまでの過程や変遷を知るは、その時代を生きた者か、その変貌を確実に伝え知る手段と

して書籍や記録書、道具等により知り得ることが多い。現代では高度電子技術による情報媒体機器が発達し、大容量記憶で長期保存の画期的機器が生活の基盤に入り込んできている。当会の会員には、8mmフィルム時代からアナログビデオ、そしてDVと時代の方式を駆使し趣味と回想の為、その時々映像を秘蔵している者もいる。物事の実態を映像に残し、時を経て過去を回想し時代の流れや多くの事柄を再認識できる、そこに記録の意味がある。ビデオ同好会では、活動のメインに、年毎に開催されるOB会総会の全容を映像記録しOB会の足跡として残している。

今年も総会前座で前年度記録映像を大型画面で紹介したが、あれから一年、少なからず状況の変化を感じられた方も多いと思う。記録映像がもたらす効果は大きく人の生活の指針にも役立つ映像作りに、記録手法の一つであるビデオ撮影を大事にして行きたいと思う。

〔投稿〕

尺八のたのしみ

(深谷)坂田彩山(洋)

都山流尺八の先生の門を叩いて、三十余年となります。入門前は我流で吹いていたのですが、技の限界を感じて、正式に師匠に付いて学ぶ気持ちになりました。先生は大勢の弟子を教えておられましたが、先生の奥様もお箏の大先生で名取りを大勢かかえておりました。従って、先生のお宅は尺八の稽古や、お箏、三味線の稽古で大勢の門弟が出入りして、活気に満ちていました。そんな恵まれた環境の元で教えて頂くことが出来ました。尺八の構え方から吹奏の技術まで「いろは」の基本から教えて頂きました。積み重ねて行くうちに、音色も良くなり、色々な曲を吹奏することが出来るようになりました。そし

てお箏や三味線との合奏勉強会を経験して、演奏会に出演できるようになりました。

五年程たってから登竜門である准師範の試験に挑戦しました。このときの体験は私の人生にとって、とても貴重でした。これまでにない厳しい稽古で、吹奏のみでなく、曲の唱符、聞き取り、簡単な作曲、楽理等々猛特訓に明け暮れました。

時には早朝まで指導して頂く事もありました。無事、試験に合格したときには男泣きに泣きました。

間もなく深谷工場に転勤となり、師匠の元から離れましたが、都山流の埼玉県支部で活動することになりました。今年で二十四年目になります。

この間、師範を経て昨年大師範に昇格できました。定年退職後は、時間的余裕が生まれましたので、稽古の時間が多くなりました。難しい曲もCDを聞きながら稽古に励んでいます。芸事は稽古をさぼると錆付き、稽古をやればやるほど磨きがかかることを実感

している今日この頃です。

昨年からはOB会の民謡同好会にお世話になっています。そのうち尺八での伴奏が出来ればと、楽しみにしています。最近では、老人ホームのボランティア団体からお声が掛かって、民謡やら童謡を吹奏しては、皆さんに喜んでもらっています。



●大手修作さんが十七年五月紫芝 実さんが十七年五月ご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

編集後記

天候不順が原因かは定かではありませんが、体調不良を訴える声が聞かれる昨今です。

今回はOB会の各同好会の近況を掲載しました。同好会に入会されることにより、一汗流したり、頭を使ったり、仲間同士の団欒等々により、心身共にリフレッシュして健康を取り戻し、あるいは維持して行くための一助に、これら同好会活動が大いに貢献しているものと思われまふ。

これら同好会に興味をお持ちの方は、ぜひ各同好会幹事までご連絡をお願い致します。

編集委員

幹事 佐々木 敏 光
" 斉 藤 登